

Fujitsu 安全航行支援 ソリューション



海上輸送量増加・船舶大型化に伴い、世界では重大な船舶事故が相次いでおり、海上交通の安全性確保が重要となっています。また、船舶事故の多くはヒューマンエラーに起因しており、港付近や湾内などの混雑する海域での運用管制官を支援する技術が求められています。

安全航行支援ソリューションは、受信したAISデータ（※）を基に船舶の位置や速度、向きを把握し、衝突リスク及び衝突リスク同士が集中するエリアを高精度にAIで予測し、可視化することで、船舶航行における「海上交通管制業務」、「船上見張り業務」の支援と海上交通の安全性向上に貢献します。

※AIS：Automatic Identification System（船舶自動識別装置：船舶の位置/速度/針路の情報や安全に関する情報を電波で送受信する仕組み）

本ソリューションの特徴

■管制業務/船舶見張り業務を高度化（早期検知/状況に合わせた段階的アラート）

AI（人工知能）を活用して衝突リスクを正確に定量化することで、対象船舶間の早期認知や衝突回避の迅速な初動対応に加え、見張り業務従事者のスキル平準化及びヒューマンエラーの低減を支援します。

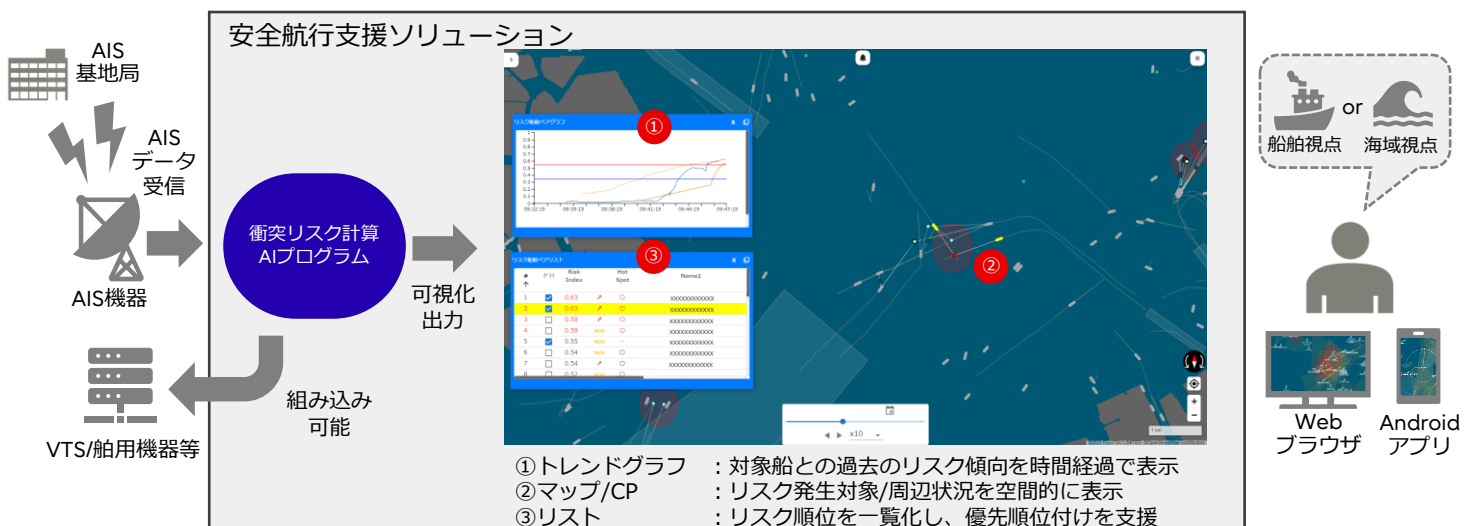
■交通管制/船舶連携による総合的なリスクマネジメントをサポート

交通管制/船舶双方へ同レベルの情報を提供し、互いにリスク情報をデジタルに共有することで、多角的（海域視点+船舶視点）にリスクマネジメントを支援します。

■他社製品へAIプログラムの組み込みが可能

衝突リスク計算を行うAIプログラムをVTS/船用機器等へ組み込み可能です。これにより、VTS/船用機器等の機能強化に貢献します。

利用イメージ



Fujitsu 安全航行支援ソリューション

主な特徴・機能

■衝突リスクの計算

受信したAISデータを基に、衝突リスクの計算、ホットスポットの計算をリアルタイムで行います。
また、衝突リスクの計算は航路特性を加味した評価を提供することが可能です。(特許出願済)

■結果の可視化

計算結果をもとに船舶同士の衝突リスクをMap、リスト、グラフを用いて可視化し、Webブラウザ/Androidアプリへ出力します。

■描画モード切替

管制視点での描画モード、特定船舶中心での描画モードの切替が可能です。

■データ蓄積・参照

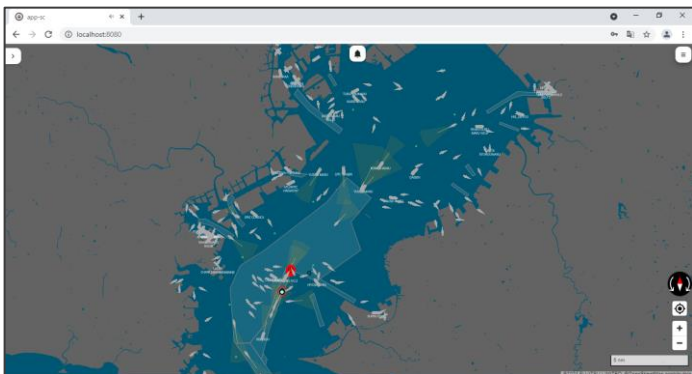
蓄積した航行データを事後再生を有し、過去の航行について振り返り分析することが可能です。

■Web APIの提供

他社製品へ組み込みの際にWeb APIでデータ連携が可能です。

画面例

メイン画面 (Webブラウザ)



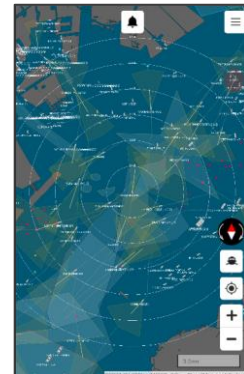
リスク衝突ペアリスト

ID	CP	リスク	リスク	リスク	リスク	リスク
1	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
2	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
3	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
4	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
5	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
6	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
7	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
8	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
9	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
11	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
12	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10

ホットスポット
(複数のCPが集中する海域を示す)



メイン画面 (Android)



商品体系

商品名	概要
安全航行支援ソリューション V1	メディアパック商品 (プログラム本体)
安全航行支援ソリューション V1	月額支払ライセンス

- 本仕様は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
- 商品価格や詳細はお問合せ先にご連絡下さい。

※本商品は日本財団の助成を受け開発いたしました。

Supported by  日本財団 THE NIPPON FOUNDATION

富士通株式会社

お問合せ先：富士通コンタクトライン 0120-933-200

受付時間 9:00~12:00および13:00~17:30 (土曜・日曜・祝日・当社指定の休業日を除く)